



12月定例会

コンビニでの証明書交付サービス導入へ



高橋大市長は定例会初日の11月28日、所信説明で「市民サービスの向上を図るため、(証明書等のコンビニ交付サービス)の導入を進める」と表明しました。

このサービスにより、マイナンバーカードを使って、休日や夜間に全国のコンビニエンスストアで住民票や印鑑登録証明などの書類が取得できるようになります。

市では、平成29年10月からのサービス開始を予定しています。

この交付サービスに關しては平成24年12月定例会にて、青山ゆたかが一般質問で提案しています。

28年度一般会計補正予算案を可決



▲増田のまちなみ

最終日の12月14日、28年度一般会計補正予算案(第4号)8億450万円を出席者全員賛成で可決しました。累計額は525億8千万円となります。主な事業は次のとおりです。

- **子どものための教育・保育給付費** 【8452万円】
保育単価の上昇に伴い保育施設に支払う負担金の増額補正
- **農業経営支援事業** 【8301万円】
農地中間管理事業の実績増加に伴う農地中間管理機構集積協力金の増額など
- **増田のまちなみ振興事業** 【559万円】
JR東日本のキャンペーンと連携し、観光客の二次交通を強化するための委託料

議会内の動き

公共施設の課題を徹底議論!

公共施設の在り方に関する調査特別委員会

市が財産経営推進計画(FM計画)をすすめていることを受けて、9月23日に「公共施設の在り方に関する調査特別委員会」が設置されました。月1回のペースで公共施設の適正管理や有効活用などの諸課題について議論していきます。設置期間は約1年(任期満了まで)です。

〈委員長〉 佐藤清春(副委員長) 佐藤誠洋
 〈委員〉 菅原恵悦、佐々木喜一、土田祐輝、高橋和樹、青山豊、菅原正志、立身万千子(議席順・敬称略)

タブレット端末の活用、本格実施!

12月定例会から、タブレット端末活用の本格実施が始まりました。タブレット導入は県内では五城目町議会に次いで二番目となります。

ペーパーレス化はもとより、議会・行政資料や情報の提供・共有における迅速化、市民への説明ツールとしての活用など議会活動の質の向上を図ることを目的としています。

